

市町村人権行政体制等一覧表 総合窓口・庁内組織・諮問機関

市町村名	総合窓口課室			人権行政庁内組織				諮問機関			
	課室名	人員	市町村合併後	名称	体制・人員等	主な所掌	市町村合併後	名称	構成員等	主な所掌	市町村合併後
和歌山市	人権施策推進課	7名	-	和歌山市人権・同和対策協議会	委員：三役、全部局長（26名） 幹事：全主管課長及び関係課長（37名）	人権施策の調査研究、計画・実施、総合調整等に関すること。	-	和歌山市部落差別をはじめあらゆる差別をなくする審議会	各種団体代表、助役、教育長等（15名）	部落差別をはじめあらゆる差別をなくするために必要な施策の策定及び推進に関する重要事項を調査、審議する。	-
海南市	人権推進課	4名	体制変更なし	海南市人権教育・人権啓発推進本部	本部長：市長 副本部長：助役、収入役、教育長、病院管理者 委員：部課長級（計約80名） 常任委員会、人権行政推進委員会を本部内に設置	・人権施策推進計画の策定及び実施 ・推進計画の実施における関係部局の調整	合併後、組織の見直しを行った。	海南市人権推進懇話会	人権に関し識見を有する者のうちから、市長が委嘱。（20名）	次に関する提言 ・人権施策の推進に関する基本的な施策のあり方に関する必要な事項 ・人権事象が生じた場合の問題の解決方策に関する提言	合併後、組織の見直しを行った。
紀美野町	生涯学習課	3名	子どもから高齢者まで訪れる社会教育施設での啓発が効果的であり、生涯学習課で所管。	(名称なし)	総務課・保健福祉課・住民課・教育委員会（6名）	・差別事件（問題）の解決に関すること ・各課担当の人権に関する課題の共有、協力、連携					
紀の川市	人権啓発課	6名	旧町では、住民課あるいは福祉課で所管。合併後、人権啓発課を創設。	紀の川市庁内人権推進検討委員会	会長：副市長 副会長：教育長 委員：部長職にある者	・調査、研究及び資料の収集 ・それぞれの関係課の各種団体等への人権の推進、啓発及び指導					
岩出市	福祉課	1名	-	岩出市同和対策検討委員会	委員会6名 幹事会19名 計25名	・地方単独事業の見直しに関すること。 ・同和問題の解決と人権の尊重に向けた今後の取組に関すること。 ・関係部課等の連絡調整に関すること。 ・関係機関、団体等の連絡調整に関すること。	-				

市町村人権行政体制等一覧表 総合窓口・庁内組織・諮問機関

市町村名	総合窓口課室			人権行政庁内組織				諮問機関			
	課室名	人員	市町村合併後	名称	体制・人員等	主な所掌	市町村合併後	名称	構成員等	主な所掌	市町村合併後
御坊市	市民課	2名	-	人権啓発推進協議会	173名		-	御坊市人権尊重のまちづくり審議会	10名		-
美浜町	住民課	1名	-		住民課1名 教育課1名	教育関係については、教育課、その他についてはすべて住民課	-				
日高町	住民福祉課	1名	-								
由良町	企画課	2名	-		企画課2名 教育委員会1名 住民福祉課1名 計4名	人権問題総合	-				
みなべ町	総務課人権推進室	2名	H16.10.1合併後、総務課で所掌	みなべ町人権対策	総合窓口：総務課2名 人権啓発、推進委員会：生涯学習課2名 制度融資：商工水産課1名 差別事件処理：生涯学習課2名 男女共同参画推進：総務課1名、生涯学習課1名						
印南町	住民課	1名	-		住民課1名 教育課2名 計3名	住民課：総合窓口 教育課：人権教育啓発活動					
日高川町	住民課	1名									
田辺市	人権推進課男女共同参画推進室	16名	旧田辺市の体制を継承	田辺市人権教育啓発推進本部（予定）	本部長：市長 副本部長：助役、収入役、教育長、水道事業管理者 委員：部長等	・人権教育啓発に係る施策を推進するための策定及び実施 ・推進計画の策定及び実施における関係部課等の調整 ・その他必要な事項	旧田辺市の体制を継承	田辺市人権教育啓発推進懇話会		人権教育及び人権啓発の推進に関する基本的な方向や施策のあり方に関し必要な事項を審議し、その結果を市長に報告する。	旧田辺市の体制を継承
白浜町	総務課	1名									合併時には空白期間ができるが検討委員会を設置し、協議していく。
上富田町	総務政策課	1名	-								
すさみ町	総務課	2名	-	すさみ町人材育成庁内委員会	人材育成庁内委員会の中で、人権行政関係も網羅する。13名	職員の人権研修等の計画	-	すさみ町人権教育専門審議会	学校、運動団体、行政、福祉、人権擁護、学識経験者で構成。20名	人権教育の具体的施策について調査、研究、審議を行い、教育委員会に意見具申し、その推進を図る。	-

